

キャタピラー

適用範囲		モデル名	D2				
		仕様	STD				
		適用号機	XKM00001~				
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値			
エンジン	エンジン本体 【電子制御式】	エンジン回転速度	min ⁻¹	2100			
		ハイアイドルリング	min ⁻¹	950			
		ローアイドルリング	min ⁻¹	—			
		トルコンストール状態 (冷却水温)	(°C)	(70~80)			
		(作動油温)	(°C)	(80~90)			
	エンジン油圧	kgf/cm ² KPa	375~ (60~70)				
	(油温)	(°C)	(1800-2400)				
	(回転速度)	(min ⁻¹)					
	弁すき間	mm	0				
	吸気弁 隙間	mm	0				
排気弁 隙間 (測定条件)		(冷間時)					
圧縮圧力又は 気筒間圧縮圧力差 (冷却水温)	kgf/cm ² KPa	350 (—)					
(冷却水温)	(°C)	(—)					
(回転速度)	(min ⁻¹)	(—)					
燃料装置	噴射ノズルの燃料噴射開始圧力	kgf/cm ²	設定なし				
		KPa	(コモンレール)				
冷却装置	ファン駆動ベルトの張り	mm	設定なし				
	[測定位置・条件]	[N]	(自動張り調整)				
	[kgとNの両方で表記]						
動力伝達装置	クラッチペダル又はインチングペダル	ペダルの遊び取り付け高さ	c m	—			
		ペダルの遊びとストローク	c m	—			
		ペダルの全ストローク	c m	—			
	走行ミックス油圧	主クラッチ型	ブースタ油圧	MPa	—		
				kg/cm ²	—		
		ダイレクトシフト型	ミッション潤滑油圧	KPa	—		
		流体継ぎ手型		トルコン油圧	KPa	—	
					kg/cm ²	—	
			ミッション潤滑油圧	KPa	—		
				kg/cm ²	—		
		クラッチ油圧	KPa	—			
			kg/cm ²	—			
		(ミッション油温)	(°C)	—			
		(エンジン回転速度)	(min ⁻¹)	—			
プロペラーシャフト	ボルト締付けトルク	N・m	—				
		kg・m	—				
ステアリング装置	レバー	レバー遊びのストローク	c m	—			
		レバーの全ストローク	c m	—			
	ステアリングクラッチ油圧	MPa	—				
	(油温)	kg/cm ²	—				
	(冷却水温)	(°C)	—				
	(回転速度)	(r p m)	—				

キャタピラー

適用範囲		モデル名	D2			
		仕様	STD			
		適用号機	XKM00001~			
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
走行装置	クローラベルト	ベ ル ト	張り(たわみ量)	mm	—	
			測定方法・条件 (図面番号表示)			
		鉄 シ ユ ー	張り(たわみ量)	mm	図1参照	
			測定方法・条件 (図面番号表示)			
		リンクピッチの伸び	mm	—		
		測定方法・条件 (図面番号表示)				
		履板取付ボルト 締付けトルク	N・m kg・m	170±40 180±5°増し締め		
制動装置	駐車ブレーキ 走行ブレーキ	停止状態保持性能 制御能力	床面勾配 1/5以上	—		
		測定方法・条件				
作業装置	シ リ ン ダ ー 自 然 伸 縮	ブルドーザー	ブレードリフトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	17mm/5分 地面から254mm	
			ブレードチルトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	33mm/5分 チルト左一杯	
			リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	6mm/5分 地面から254mm	
			リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
			リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
	ド ー ザ ー ・ シ ョ ベ ル	ブルドーザー	リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
			リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
			リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
			リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
			リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—	
作 業 機 速 度	ブルドーザー	リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	2.2±0.3秒 地面~最大		
		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	1.3±0.2秒 地面~最大		
		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	—		
		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	—		
		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	—		
		(作動油温)	(°C)	—		
油圧装置	油圧回路 設定圧力	主回路設定圧力	kg/cm ² MPa	20.6±0.9 (38~65)		
		(作動油温)	(°C)	—		
備考						

★印：新車基準値を表す。

項目	測定方法
<p>図1. 履帯調整方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 車両をその全長の2倍の距離動かし、ブレーキを使用せずに惰力走行で停止させる。 2. バルブ・カバーを取外す。（図は開けた状態） 3. トラックを張る場合、手動グリース・ガンでトラック調整バルブ（1）からマルチパーパス・グリース（MPGM）を充填する。 <p>トラックを緩める場合、リリーフ・バルブ（2）を反時計方向に回す。 次に、トラック調整バルブ（1）を1回転させて開けて、グリースを逃がす。 その後、リリーフ・バルブ（2）を閉めてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. バルブ・カバーを閉じる。 6. 反対側の履帯に同様の作業を行う。 <div data-bbox="353 483 728 726" style="text-align: center;"> </div>